

| | | | |
|-------|--------|------|-----------|
| 3類型 | 鉱工業品 | 通巻番号 | 5-20-002 |
| 地域資源名 | 越前和紙 | 認定日 | 平成20年7月7日 |
| 地域 | 福井県越前市 | 所管省庁 | 経済産業省 |

事業名：越前和紙の技術を用い、河川環境保全に優れたヨシを原料にした環境配慮型のヨシ紙の製造及び販売

会社名：山田兄弟製紙株式会社

所在地：福井県越前市不老町15-4

連絡先：TEL：0778-43-0043

H P：http://yamada-keitei.com/index.html

FAX：0778-43-0044

事業概要(新たな活用の視点)

- ・当地域は、1500年の歴史を有する和紙の産地であるが、襖向けの低迷に加え、平成21年の株券電子化により需要がさらに減少しており、新商品の開発が急務となっている。
- ・そのような中、淀川のヨシの有効利用のため、ヨシ紙を抄造できないかとの相談があった。調べてみると、湿地帯に生えるヨシは水質悪化の原因となる窒素やリンを吸収して成長し、刈り取ることでそれらを除去できることがわかり、ヨシ紙が河川環境保全に優れた環境配慮型商品になることが判明した。
- ・本事業では、琵琶湖淀川水系に自生するヨシをパルプに加工し、ヨシパルプを10%から100%配合した、非木材グリーン協会認定の「ヨシ紙」を事業として大量に抄造し、販売するものである。



【ヨシ原】



【ヨシの刈取り】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

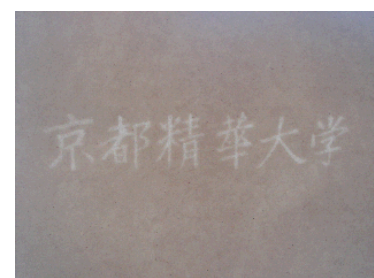
- ・「繊維が短くて細いヨシパルプ100%のみでは、紙にならない」との製紙業界の常識の中で、和紙抄造のノウハウを生かし、100%ヨシ紙の開発に成功した。
- ・越前和紙の「スカシ」の技術を生かして、ヨシ紙に企業名や学校名のスカシを入れることで、企業の書類ではセキュリティを、学校の卒業証書ではステータスを高めることができる。

◆市場性

- ・環境意識の高まりの中、古紙配合率問題による再生紙の代替品を検討している企業が多く、需要が高まってきている。

◆販路

- ・グリーン購入ネットワークに参加する企業等を対象に販売していく。



【ヨシ紙に透かして学校名を入れた卒業証書】

地域資源における関係事業者との連携

- ・今後、ヨシ配合紙だけではなく、顧客のオリジナル商品の需要が発生した場合には手漉きなどで小ロット注文にも対応する必要があり、現在、一筆箋や便箋を地元の手漉き業者と開発中である。
- ・ヨシ紙の封筒加工や賞状に金箔の箔押しを行う際には地域の紙加工業者と連携して取り組んでいく。